



学校だより

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/yabe/>

令和 8年 4月 7日

4月号

横浜市立矢部小学校
校長 内山 聖司

桜の季節

校長 内山 聖司

令和8年度がはじまりました。お子さまのご入学、ご進級おめでとうございます。本校2年目となりました校長の内山聖司です。本年度もどうぞよろしく願いいたします。

満開の桜に迎えられ新年度が始まりました。桜の花だけではなく、春はたくさんの花が咲き、学校も新たなスタートを迎え活気づく季節です。

しかし、この季節に咲く美しい桜は、春になって急に咲くわけではありません。暑い夏に葉を広げ、秋に栄養を蓄え、冬の寒さに耐えて1年かけて花を咲かせる準備をしてきました。

人間も同じです。スポーツ選手も研究者もある日突然に有名になるわけではありませんし、いきなり結果や成果が出せるわけでもありません。毎日のトレーニングや日々の研究の積み重ねが美しい花となって結果が残せるのではないのでしょうか。

また、時にその歩みを止めなくてはならないこともあるかもしれません。冬季オリンピックでスノーボードの平野歩選手はオリンピック直前にけがを負って練習ができなくなりました。しかし、それを克服しさらに強い心と体となって7位入賞を果たしました。

子どもたちは将来、美しい花を咲かせるために、日々学校で学んでいます。3月に一つの山に登りきって頂に立つと、さらなる次の高い山が見えている。また一年かけて次の頂を目指して登り始めよう。そんな決意に満ちた4月を迎えられた喜びを、満開の桜を見ながら感じています。

本校の校歌の歌詞にもあるように、矢部小学校の子どもたちは若木のように天の恵みと地の愛を受けていつか繁ることを願って、教職員一同子どもたちの支援に全力で取り組んでまいります。

これまでと変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

このたび、副校長として本校に着任いたしました、岡本亜希子と申します。矢部小学校の学校教育目標である「ふれあう・ためす・つくりだす」を大切に、子どもたちが良いかかわりを持ちながら、失敗を恐れずチャレンジし、新しい自分を創り出すことができるよう支援してまいります。やべっ子一人ひとりが、きらきらとかがやく学校づくりに取り組みます。どうぞよろしくお願いいたします。

